

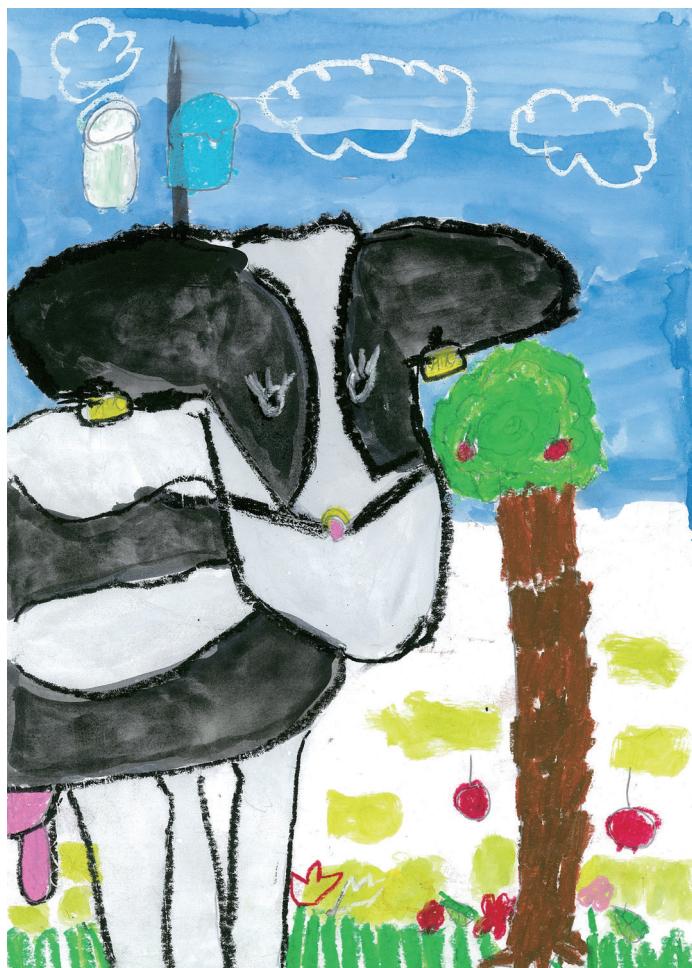
酪農宮崎

令和2年10月31日 印刷
令和2年11月1日 発行

編集人:立山行広
発行所:宮崎市霧島1丁目1番地1
宮崎県経済農業協同組合連合会
電話(0985)31-2100
<http://www.kei.mz-ja.or.jp/>
印刷所:宮崎市大字赤江字飛江田931
宮崎紙工印刷株式会社
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!
毎月1日は牛乳の日!

NO.588
2020年11月



宮崎県南部酪農業協同組合所属
橋口和則氏のお孫さんの作品「牛さん大きいね」
小学校1年 黒木 いろはさん

11月号目次

酪農情勢報告	1
ルーツを訪ねて!	2
冬の子牛にClean,Dry&Comfortableな環境を	3・4
自動登録、はじめませんか?	5
ミル子のワンポイントアドバイス/らくのう川柳	6
畜産安全祈願祭 ~口蹄疫終息宣言から10年~/JA宮崎経済連奨励事業「搾乳素牛増頭対策事業」について	7
牛乳料理の紹介/デーリィ牛乳広告	8

農学部ナンノ教授のひとりごと	9
全酪連広告	10
全農広告	



経済連HP

酪農情勢報告

1.生乳生産動向

令和2年10月15日現在

指定団体	9月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	324,915	102.4	2,025,584	102.5
東北	39,925	98.4	255,473	100.6
関東	77,599	98.7	512,626	99.0
北陸	5,523	97.7	36,342	99.6
東海	24,379	96.9	161,096	98.0
近畿	11,078	100.3	71,970	100.7
中国	22,993	105.7	145,346	107.2
四国	8,275	100.2	53,033	99.4
九州	45,492	101.7	295,626	100.3
(内、宮崎)	5,468	97.1	35,926	97.7
都府県	235,263	99.8	1,531,513	100.3
合 計	560,178	101.3	3,557,097	101.5

2.販売状況

令和2年10月15日現在

用 途	区分	9月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	290,924	102.3	1,667,081	101.1
	九州	34,887	102.5	213,353	100.5
はっ酵乳等	全国	37,996	99.2	243,885	101.0
	九州	7,185	92.7	44,652	95.2
特定乳製品	全国	97,103	105.0	825,705	109.4
	九州	1,239	173.8	23,991	116.6
生クリーム	全国	103,113	96.3	614,388	93.1
	九州	2,087	98.3	13,106	91.4
チーズ	全国	31,042	101.0	206,038	103.5
	九州	94	97.6	524	90.3
合 計	全国	560,178	101.3	3,557,097	101.5
	九州	45,492	101.7	295,626	100.3

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

3.生乳出荷量別生産者戸数 9月

生乳出荷量		戸数
100 t 以上		4戸
80 t 以上	～ 100 t 未満	5戸
60 t 以上	～ 80 t 未満	2戸
40 t 以上	～ 60 t 未満	18戸
20 t 以上	～ 40 t 未満	77戸
10 t 以上	～ 20 t 未満	65戸
10 t 未満		37戸
合 計		208戸
最高出荷量		245t／月
平均出荷量		26t／月

4.トピックス

畜産安全祈願祭！

去る10月13日(火)に、2010年の口蹄疫終息から10年の節目を迎え、JAグループは、宮崎市の宮崎神宮で畜産安全祈願祭を開きました。模様は後程紹介しております。祈願祭では、畜産農家や県、JA関係者ら約120人が、防疫の徹底による再発防止や畜産業発展への決意を新たにされました。各畜種の代表の方にご参列いただき、酪農からは宮崎県酪農協議会の石川会長が酪農団体を代表して玉ぐしをささげ、今後の酪農業の安全と発展を祈願していただきました。

河野知事・松下新平代議士・米良会頭から来賓挨拶をいたたく中で、畜産農家の皆さんのが頑張り無くして今日の復興には至らなかつたこと、また、復興に向けて全国の皆様からの温かいご支援、関係者の皆様のご協力によるものだとして、感謝のお言葉をたくさん述べられました。

当初は、口蹄疫終息宣言が出された8月27日に、家畜防疫などをテーマにしたシンポジウムなどが行われる予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。しかしながら、このように口蹄疫終息から10年の節目に畜産安全祈願祭が執り行われたことは、防疫の徹底を見直す機会にもなったと思います。犠牲となった297,808頭の牛や豚を想い、これからも家畜防疫に努めて参りましょう。

11月に入り暑さも和らぎ、いよいよ冬到来です。新型コロナウイルスの影響により外食産業で使用する業務用牛乳製品は落ち込みましたが、家庭内需要で消費の方法は比較的的であります。しかしながら、昨年から懸念されていた乳製品の在庫がかなりの水準で積み増しされております。今年の不需要期は、新型コロナウイルスの影響がまだまだ続くことから外食産業へのインバウンド需要等も見込めず、更なる乳製品が積み増しされると予想されます。脱脂粉乳においては、前回の生乳計画生産で生乳の出荷調整した頃の在庫量に近づいております。現時点での生産調整の話はありませんが、規模拡大や後継牛作出などで何とか生産量が回復基調にある中、何としても生産調整の実施は避けなければなりません。コロナ禍で酪政連等による要請活動などできませんが、九販連や関係団体と連携を図り、皆さんのが安心して生乳生産できるようしっかりと努めて参りたいと思います。そして、今年度ほとんどできていないイベントによる消費拡大運動・牛乳PR活動の実施を今後計画しております。私たちに出来ることをコツコツと継続して努めて参りますので、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

一繰り返すその努力があなたの自信、あなたの儲けですー

酪農課 今井 弘高

ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より(高橋照次著)

菱沼工場長は、その後、本社に復命のため呼び出されたが、出発に当って「社長にクビだと怒鳴りつけられると思う。」とショゲ返っているので、「大手を振って行きなさい。工場長命令の出せないような、労務管理体制にして来た本社重役陣の責任だ。之を機会に雪印の労務管理体制は一新されるだろう。その意味ではあなたは功労者だよ。」と励ましてやったが、帰って来た時「どうだった？」と尋ねたら「山本社長に怒鳴られると思っていたら、‘苦労したな’と慰められました。」と笑った。

此の事件を転機として、雪印の労務管理体制は私の予想通り一変し、丹頂の鶴の様に中央で頂点に立っていた一握りの分子は本社を追われ、労組も生れ変わったと聞いている。

菱沼、永井、浜武の三氏とは今も毎年賀状を出し合っているが、永井氏は北海道支社の酪農部長、浜武氏は名古屋支店の販売業務で活躍している。菱沼氏は傍系の会社の役員。

(12)天皇・皇后両陛下植樹祭御臨席

四十八年四月、第廿四回全国植樹祭が小林市の夷守台で開催され、天皇・皇后両陛下が御臨席になり、全国から参集した二万余名とともに、三本づつの飫肥杉を介添者の御奉仕で御手植になつたが、夜来の雨が両陛下のお着きになる頃俄かに晴れ上り、参列者を驚ろさせたものである。

この前後七日間に亘り県内の各方面を御視察になり、高原町の酪農支場にもお立寄りになっている。

夷守台が会場に選ばれた理由は農林省種畜牧場、霧島牧場等があつて、内地では珍らしい乳牛の放牧風景が見下せるからだと当時の県森林連合会長の税所篤行氏(故人)が教えてくれた。

(13)石油パニックと酪農危機

昭和四十八年、私は請われて霧島酪農開発公社の副理事長(理事長都城市長)に就任してその財政再建を託された。抑々この酪農公社は昭和四十三年霧島農業構造改善補助事業の目玉として県と都城市が中心となって建設したものであるが、建設を終つてから酪連にも会員になれと奨められて、四十四年から坂元会長が理事に名を連ねたが、一度も出られたことがないので私が代理出席して來た。

三股町や小林の堤に水田裏作を借りてイタリアン干草を調製すると云う着想は良かったと思うが、三年目には早くも裏作を貸す者がなくなつた。こうなると忽ち自給飼料に行き詰つて來た。志和池の哺育場は屡々サルモネラ菌でやられる。西岳の放牧場ではピロプラズマにやられたり、蜂等にやられるのか未経産乳房炎が多発する。このような事故多発で預託者が年々減少して赤字を累積して來た。

この経過を見ているので勿論私にも自信があろう筈はない。しかし当時既に四十五年からの酪連の乳牛改良供給事業による預託牛が大部分を占める状態なので、やむなく引き受けことになった。

つづく

冬の子牛にClean,Dry&Comfortableな環境を

NOSAI宮崎 生産獣医療センター 峯 雄太

今年もあれだけ暑かった夏が終わり、朝夕はすっかり肌寒くなりました。これから立冬、冬至、寒の入りと、すぐに冬本番を迎えます。私は夏生まれのせいか、寒いのがめっぽう苦手です。なんて私のことはどうでもいいとして、本格的な冬の到来を前に、このコラムが皆さんの中年の冬の反省点を思い出すきっかけになればと思い、少しだけ書かせていただきます。

乳牛は寒さに強く暑さに弱い北方型の動物ではありますが、これはあくまで成牛のはなし。昨年の11月にNOSAI宮崎の日高獣医師が書いたコラムを覚えていらっしゃるでしょうか。哺乳子牛の適温域は13°C～25°C、生産限界温度(=病気や発育不良など、生産に悪影響が起こり始める温度)の低温は5°Cでしたね。環境温度が15°Cから0°Cに低下した時、維持エネルギー要求量(=通常の活動をしながら体重を維持するのに必要なエネルギー量)は130%に増加します。そして、これは牛体の被毛が乾いていて、直接風に曝されていないことが条件です。

*牛の適温域と生産限界温度

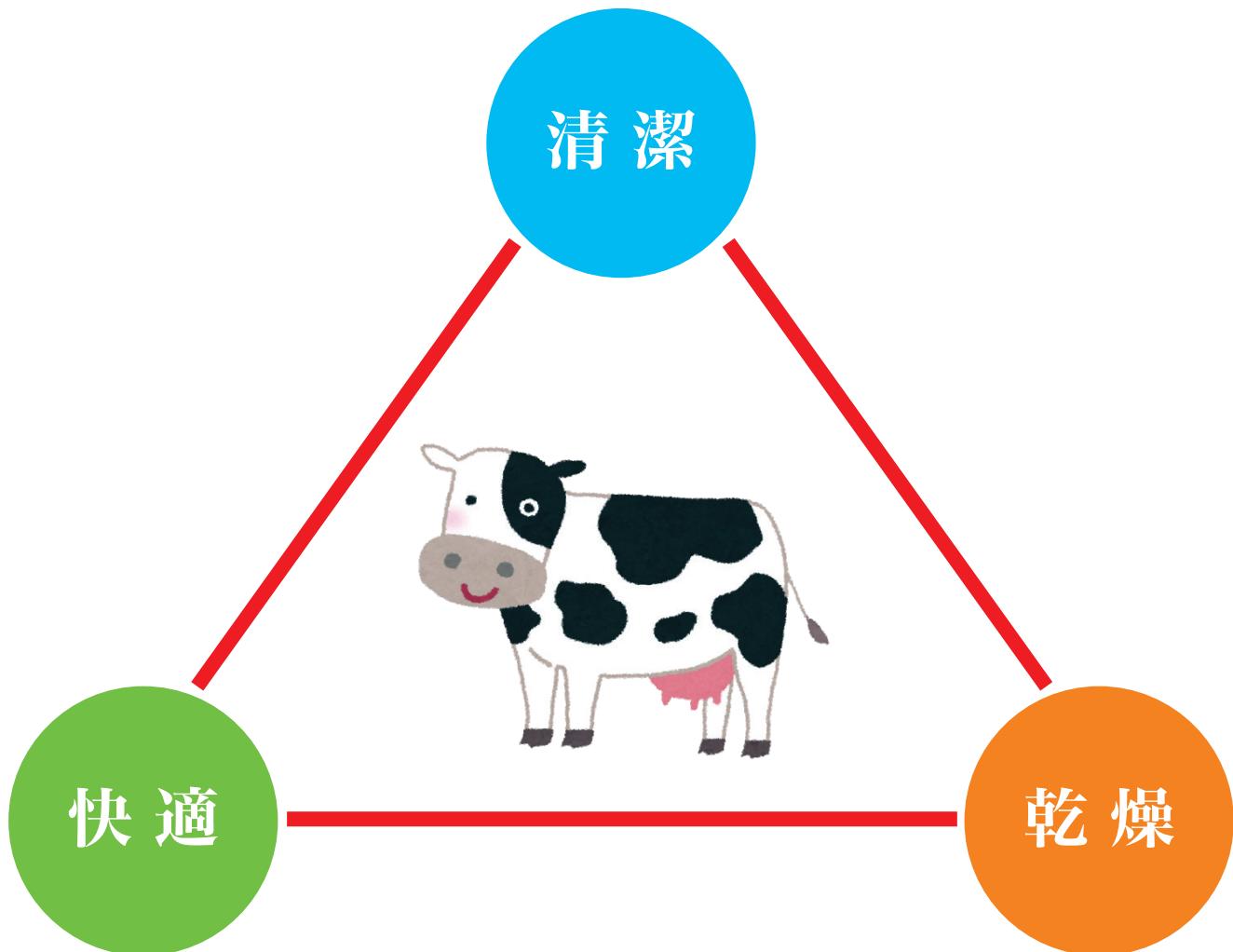
	適温域	生産限界温度	
		低温	高温
哺乳子牛（0～4か月）	13～25°C	5°C	30～32°C
育成牛	4～20°C	-10°C	32°C

Clean,Dry&Comfortableの意味は簡単ですが、その大切な基本をもう一度考えてみませんか。「清潔、乾燥、快適」な環境を提供することは意外と難しく、逆にDirty,Wet&Uncomfortableな状態になってしまっていませんか。牛体が糞尿や泥で汚れて、しかも腹や四肢が濡れているような状態で飼われると、生体維持の栄養要求量が著しく増加します。具体的には、牛体が濡れて汚れている場合、冬の寒い時期で風に当たるような条件下では、維持エネルギー要求量は乾いて清潔な状態と比較して150%～180%にもなってしまいます。すると生体の維持にエネルギーを取られるため、結果として増体が大幅に遅れてしまいます。

また、体温が1°C下がると免疫力が37%低下すると報告されています。肺炎や腸炎にかかってた子牛の発育が遅れてしまうことは、もうお話しするまでもありませんね。発酵熱を產生する第一胃が未発達な子牛には、ジャケット、ヒーター、そしてたっぷりの敷料が必要です。冬期間に牛舎環境を暖かくして、しかもいかに新鮮な空気を与えるかは、農家の皆さんの腕の見せ所です。

正しい育種改良プログラムが行われている皆さんの中では、子牛の遺伝的産乳能力が牛群中で最も高くなっています。この遺伝的産乳能力はあくまでも潜在能力ですので、それを実現できるかどうかは育成技術によって決まります。この冬も、皆さんの農場の将来を担う大切な子牛たちを、清潔、乾燥、快適な環境で健やかに育成し、潜在能力を100%発揮させてください。

～Clean,Dry&Comfortable～



自動登録とは、家畜改良センターへの出生報告と授精データから雌牛を自動的に血統登録するものです。

申込書を記入する手間がありません！

通常の血統登録申込みでは1頭毎に申込書の記入が必要ですが、自動登録はその必要はありません。家畜改良センターへの出生報告と、定期的な授精報告をすれば血統登録証明書が自動的に発行されます。

移動証明の申込みは必要ありません！

導入した母牛から生まれた子牛の登録には、通常では母牛の移動証明が必要ですが、自動登録ではその必要はありません。家畜改良センターへの転入報告があれば、雌産子を登録できます。

血統登録証明書の発行が早くなります！

自動登録は1頭毎の申込みが不要なため、血統登録証明書がお手元に届くまでの時間が短縮されます。雌牛が出生した翌月から翌々月までには登録しています。

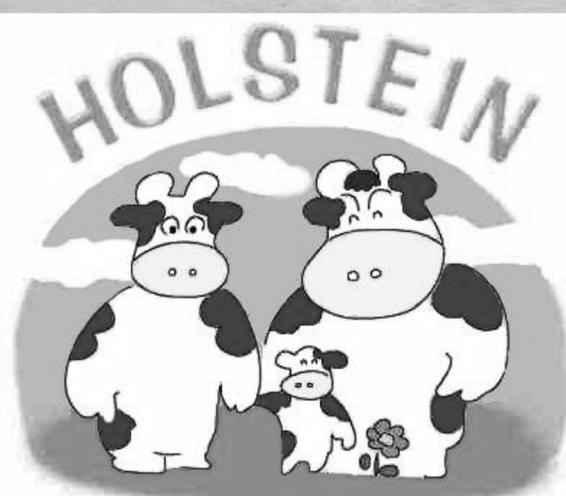
登録料金が安くなります！

自動登録は飼養しているすべての牛を登録して頂くために、通常よりも500円ほど安い料金設定をしております。

**自動登録のお申込み・お問合
わせは、各都府県の当協会支
部・承認団体の登録事務担当
者まで。**

→ 自動登録、はじめるなら・・・

はじめませんか？



一般社団法人 日本ホルスタイン登録協会

トウモロコシ作付に関する害虫対策

今年は、トウモロコシ作付に関する害虫が発生しており、県内全域にツマジロクサヨトウの発生も確認されています。ツマジロクサヨトウの対策として、以下のとおりまとめました。来年のトウモロコシ春作に向けて、早めの防除に取り組みましょう。

ヨトウムシは、在来種・外来種とありますが、基本的に温暖な場所で生息しています。春先になると少量だった個体が、繁殖して遅まきや2期作付け時期に増加して食害を起こしやすくなります。昨年度から確認されているツマジロクサヨトウについての情報が農林水産省よりありました。まとめてみたので参考にしてください。

○ツマジロクサヨトウの生態と対策

昨年より日本での発生が確認された外来種ですが、幼虫時の食害がひどく成虫では長距離移動をするため、1年でどんどん広範囲に広がっています。

新品種でありツマジロクサヨトウに対する予防策は現在試験中ですが、既存の予防策を行うことで被害を最小限に抑えましょう。

1世代は 37~53日間	卵	葉の裏に通常150~200個、多いときには300個が卵塊で産み付けられる。
	ふ化	卵が産み付けられてふ化するまで2~5日
	幼虫	幼虫の期間は14~21日
	さなぎ	さなぎ化は土中(約2~8cm)で行われ、さなぎの期間は9~13日間
	成虫・産卵	成虫は約12~14日間、生涯に約1,000個の卵を産む

※注意点

- 1)暖かいほど発育スピードが速くなる。
- 2)試験では、6°Cでは30日間でほぼ死滅するが、9°Cでは60日間で一部発育をする個体がある。
- 3)成虫の移動範囲は産卵前より長距離移動が可能で、アメリカ合衆国では1世代で約500km、一晩で最大100km移動することがある。

※対策

- ① トウモロコシの収穫時期になると近くの雑草に逃げる個体もあるので、雑草を切り、潜むような場所が無いようにする。
- ② ロータリー・プラウ等で土中(約2~8cm)にすり込み(12センチ以上)を行い、土中にある卵・幼虫等を死滅させる。
- ③ トウモロコシの遅まきや2期作の時期は暑くなる時期、播種前は①・②の対策をしっかりと行う。
- ④ トウモロコシが発芽してから約50cmほどの高さまでが特に食害がひどくなるため、農薬による防除を行う。
- ⑤ 幼虫の防除は農薬で行うが、大きくなったら薬が効きにくくなる。定期的な巡回を行い、早めの発見・早めの防除を行なうことが必要。
- ⑥ 幼虫は葉の付け根にいるので、農薬をトウモロコシの上からしっかりかかる様に散布をする。
(ブームスプレーヤーのブームがトウモロコシをなでる様に散布すると、農薬によっては効果が低くなる場合がある)

※対策の注意点

- ・同じ農薬を使用し続けると、その農薬の耐性を持つようになる。(登録された農薬のローテーションを行なう必要がある)
- ・農薬の使用は、基本的に単体で使うように設計されているため、他の農薬と混合して使用することは避ける。
- ・農薬は、大きくなったら薬が効きにくい場合が多い(早めの発見・防除が必要)
- ・農薬を散布する圃場周辺の園芸作物に十分配慮しましょう(農薬の飛散防止等)

ツマジロクサヨトウの防除に使用できる農薬

(2020年1月現在。発生場所の都道府県の指導により防除する場合)
使用方法:散布 使用液量:100~300ml(10aあたり)



最新情報
はこちら

農薬の種類※1	希釈倍数	総使用回数	使用時期	薬剤名※2
MEP乳剤	2000倍	2回以内	収穫30日前まで	スミチオン乳剤
カルタップ水溶剤	1000倍	2回以内	収穫21日前まで	バダンSG水溶剤
アセタミブリド水溶剤	6000倍	3回以内	収穫90日前まで	モスピラン水溶剤
BT水和剤(14459)	1000倍	—	発生初期 但し、 収穫前日まで	トアロー水和剤CT
BT水和剤(21694)	1000倍	—		サブリナフロアブル
BT水和剤(21695)	1000倍	—		サンケイサブリナフロアブル
BT水和剤(19885)	2000倍	—		エスマルクDF
BT水和剤(20653)	2000倍	—		フローバックDF
BT水和剤(21944)	2000倍	—		エコマスターBT

※1:()は農薬登録番号 ※2:BT水和剤以外の薬剤名は代表的なものを記載

らくのう川柳

今月号の「らくのう川柳」は、次のとおりです。

みな様の「心の叫び」や「普段の思い」、そして、「こうありたい」が、この川柳の中に詰まっています。

小さいうちに腹づくり 大きくなつて乳づくり

「ミル子」さんより

お互に 絶対拒否する ゲノミック

「もう父さん もう母さん」さんより

発情は 家の中から リモートで！

「小林の小池山茶花」さんより

朝・昼・晩 ごはんのお供は はい！牛乳

「愛の牛乳」さんより

さあ飲もう GoTo ミルク

「池照男」さんより

畜産安全祈願祭～口蹄疫終息宣言から10年～

J A グループ宮崎は、本県で2010年に発生し、牛や豚など297,808頭が犠牲となった口蹄疫終息から10年の節目を迎え、10月13日(火)に、宮崎神宮で畜産安全祈願祭を執り行いました。祈願祭では、犠牲となった家畜を慰霊し、畜産業の安全を願い、各団体の代表者が玉串奉天を行う中、宮崎県酪農協議会の石川幸保会長が酪農団体を代表して玉串をささげました。



JA宮崎経済連 奨励事業「搾乳素牛増頭対策事業」について

今回、搾乳素牛増頭対策事業を活用して、ホクレン十勝地区育成市場より育成牛の導入を行いました。

搾乳素牛増頭事業とは、初妊牛相場が年々高騰する中、安価な育成牛を導入し、更には、本県の気候に馴致させることで泌乳期に活躍できるようにすることを目的としています。事業活用された方は、@30千円/頭の助成及び酪農公社へ預託をする場合は加えて@20千円/頭の助成を受けることが出来ます。更に、輸送に掛かる経費についても助成を行い、輸送代金の負担はありません。詳しい内容については、管内 J A 担当者又は本会地区担当者へお尋ねください。是非事業を活用し、後継牛確保にお役立て下さい。



導入した育成牛の抽選会の様子

牛乳料理の紹介

白身魚のみぞ風味グラタン ～さわやか平兵衛酢がけ～



高鍋高等学校 佐藤 安珠

＜作り方＞

- ほうれん草を茹でて、5cm程度に切って、水気を絞っておく。
- フライパンにしいら、細切りに切ったにんじん、薄切りに切ったしいたけと料理酒を入れて蒸す。ある程度、火が通ったらグラタン皿に入れ、その上に1のほうれん草をのせる。
- ホワイトソースを作る。
 - 鍋にコンソメスープの素と水を入れて火にかけ、溶けたら火を止め、180ml計量しスープストックを作る。
 - 2で使ったフライパンにバターを溶かし、小麦粉を入れて弱火にかけ木べらで混ぜる。
 - ③粉っぽさがなくなったら牛乳とスープストックを少しずつ入れ、混ぜる。
 - ④とろみがついたら、白みそを入れ、混ぜる。
- 出来上がったホワイトソースを2のグラタン皿にかけ、チーズをのせる。
- へべすを1枚薄切りにし、4等分する。残りのへべすは絞っておく。
- 5で薄切りにしたへべすはグラタンを焼く前に、1枚ずつのせる。
- グラタンを250°Cのオーブンで10分焼く。
- 焼き上がったグラタンに絞っておいたへべすを1皿あたり小さじ2をまわし、みじん切りにしたパセリをちらす。



＜ポイント＞

- ホワイトソースに白みそを加えて魚に合うようにしました。
- へべす果汁を仕上げにかける事で、さわやかな香りと味にできました。

＜材料4人分の分量＞

・牛乳	480ml	・白みそ	18g
・バター(無塩)	32 g	・へべす	2個
・とろけるスライスチーズ	70 g	(果汁40ml 飾り用1枚)	
・にんじん	80 g	・料理酒	80ml
・ほうれん草	80 g	・しいら	300 g
・しいたけ	80 g	・パセリ	適量
・小麦粉	36 g		
・コンソメスープの素	固形1個		
・水	300ml		

デーリィ

「ミルクでつなぐ明日の笑顔」
私たちの未来は、
この言葉の中にあります。



dairy 南日本酪農協同株式会社

農学部 ナンノ教授のひとりごと

御崎馬の“馬追い”

国内の在来馬は北海道の道産子、長野の木曽馬、長崎の対州馬、愛媛の野間馬、鹿児島のトカラ馬、沖縄の宮古馬と与那国馬、そして宮崎の御崎馬の計8種が現存しているが、御崎馬は在来馬の中で唯一の野生馬である。国の天然記念物でもある。体高(肩までの高さ)は130cm前後であり、ポニーに分類される。ポニーというのは馬の種類や品種を指す用語ではない。体高147cm以下の馬をポニーと呼ぶ。

“野生馬”なので人が給餌することはないが、人が全く関わっていない訳ではない。毎年9月末に“馬追い”と称する行事がある。野山に散らばっている馬をパドック(一時的に集めておく放牧場)に集め、2日目に“追い込み柵”(馬の横幅だけの太さの細長い柵)に順番に数頭ずつ入れ、そこで駆虫薬を飲ませ、採血し、凍結烙印を押したりする。2015年からはマイクロチップを埋め込み、個体管理に活用している。

この“馬追い”に例年M大学も関わっている。今年も40名以上の学生や教員が参加した。大学の他に御崎牧組合や串間市の関係者が20名近くいる。例年は一般ボランティアも加わるのだが、今年はコロナ禍のために参加せず、代わりに地元の協力者が参加し、120頭余りの馬を追う。我々は土曜の午前5時過ぎに大学を出発、数台の車に分乗して現地に向かい、午前8時頃から牧組合長が注意事項を述べられる。この時の注意を守ることが大事である。10年ほど前には一人の男子学生が股間に馬に蹴られ、大事な局所が腫れ上がるという、おぞましい事故があった(幸い、大事には至らなかつたが)。

一口に“馬を集める”と言っても容易ではない。馬追いをする場所は丘である。登り降りを繰り返しながら時には10頭以上を一度にパドックに入れることもあるが、1頭だけのために時間をかけて追うこともある。馬は通常ハーレムという数頭の家族単位で群れている。人が並んで列を作り、

南野 快

狙う方向にその群れを追う。追うにもコツが必要。走って馬に近づいてはいけない。ゆっくり近づくと馬も走らないが、こちらが走って追いかけようものなら馬も走り出す。駆けっこでは到底かなわない。馬の行く手を阻むには遠くから回り込んで人の隊列を作る必要がある。馬が見ていない場所では全速力で走って先回りすることも時には必要だ。

昨年参加した際、丘の上でブーンと音がした。蜂でもいるのかとあたりを見渡すが何もいない。と、上空を見上げるとドローンが飛んでいるではないか？ドローンを使って馬の位置を確認していたのか？進んでいるな！と感心したが、実はこれ、串間市が御崎馬の動画を撮影していたのだ。串間市のホームページのトップページには串間市が誇る風景や観光地、伝統行事が動画で紹介されている。その最初を飾っているのが御崎馬である。

丘の上からの草原と海と空の眺めは最高である。馬を追い、丘に登り、汗を拭いつつ後ろを振り返ると、そこには雄大な景色が広がっている。これぞ、馬追いの醍醐味！

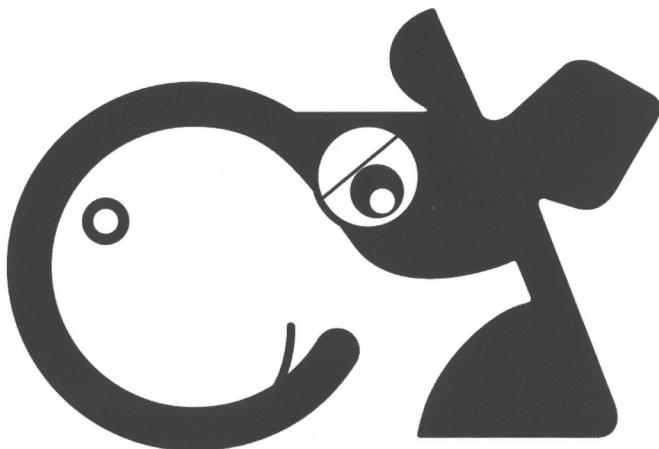


御崎馬のパドックに集められた馬たち。
これから追い込み柵に入り、“健康診断”を受けることになる。

【ほ乳期子牛育成用配合飼料】

— High performance & Challenge your dreams —

ハローフォスター



A.A.system concept

It provides the best method for your calves to keep ideal condition.

■保証成分値

粗たん白質	粗脂肪	粗纖維	粗灰分	カルシウム	リン	TDN
18.0%以上	2.0%以上	10.0%以下	10.0%以下	0.60%以上	0.30%以上	72.5%以上



全国酪農業協同組合連合会

福岡支所 TEL 092-431-8113
南九州事務所 TEL 0986-62-0006

くみあい配合飼料

NEW

モーレットダッシュM

子牛の大型化に合わせた、
高タンパク・モネ入り・オールペレットえづけ飼料です

【製品の特徴】

①高タンパク：

子牛の大型化に合わせ、従来品よりも強化しました(CP21%)。

②モネンシン添加：

飼料中の栄養成分の有効利用を促します。

③オールペレットタイプ：

トウモロコシも全てペレット化し、子牛の採食性を高めました。



保証成分値

粗蛋白質

21.0%
以上

粗脂肪

2.0%
以上

粗繊維

10.0%
以下

粗灰分

10.0%
以下

カルシウム

0.60%
以上

リン

0.40%
以上

TDN

75.0%
以上

JAグループ

農協 | 全農

| 経済連 | くみあい飼料